

# 令和7年度 美浜区まちづくり活動報告

「校庭の木を活用した学校等でのICT教育支援」



特定非営利活動法人 リトカル

# 1 活動のきっかけ

## 小学校における課題

「GIGAスクール構想」で一人1台のICT端末が使えるようになったものの、国のアンケート調査では、「十分に活用できていない」「活用事例が不足」との声があった。

また、ICT教育の多くは教室内の作業が多く、屋外体験と組み合わせたICT教育事例は少ない。

## 地域の課題

美浜区は埋立地のため、森林や水田等が身近になく、自然環境・生物多様性が乏しい地域です。そのため、親や学校が子供に自然体験をさせたいと思っても「きっかけ」をつかめず、その結果、子供達は自然から離れた生活を過ごしている。

## これらの課題解決の一つとして

ICTと樹名板を使ったネイチャーガイド



はなもく散歩

検索

を活用

こんにちは！  
ぼくはアキニレ  
...



## 事業の目的

美浜区の小学校等において、ICTと校庭の木を使った体験型自然学習環境を提供することで、小学校等のICT活用拡大と、子供達等に自然に触れ合う「きっかけ」を実現する。

## 2 活動内容①

# 校庭でのいきもの観察会 in 幕張西小学校

事業内容：

校庭に「はなもく散歩」樹名板がついている幕張西小学校の2年生全クラスを対象に生活科の授業として、校庭でのいきもの（虫）探しを実施しました。

ヒントとして虫のビンゴ用紙を渡すと、子供達は「全部みるけるぞー！」と出発。

最後は、みんなで見つけた虫を報告し合いました。カマキリが4種も見つかったり、トンボやバッタ、コオロギなどたくさんの種類が見つかりました。

下見と当日見つけた約100種の虫を、幕張西小学校の「はなもく散歩」ページに登録して、子供達がいつでも見て使えるようにしました。

先生や子供達からは高評価を頂いています。

○実施日 2025年9月16日

○参加者 3クラス90名



写真 講師やスタッフに聞きながら子供達は夢中で虫探し

図 虫のビンゴ用紙

## 2 活動内容②

# 樹名板の更新

in 打瀬小学校、海浜打瀬小学校、幕張西小学校

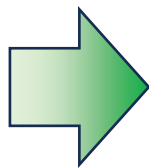
事業内容：

森林インストラクターの方と一緒に、各小学校の樹名板の設置状況の確認と修正を行った。  
特に、幕張西小学校では、50カ所中18カ所に、サイズを大きくして、木のクイズ付きの樹名板に変更しました。

幕張西小学校の先生からは、「子供達は興味をもって見てますよ！」と高評価をもらいました。

○参加者 のべ名3名（専門家）

○2025年9月26日、10月7日



木の専門家（森林インストラクター）のお話を聞きながら樹名板の取り付け

## 2 活動内容③

# 近隣公園での樹木遊び in 高洲第二保育所

事業内容：

保育所と連携して、年長さんを対象に近隣公園で樹木遊び体験を実施しました。  
樹木医の先生が、ムクロジの実を使った遊びを子供達に指導して、自然遊び体験を実施しました。

○参加者 30名

○2026年1月16日



写真 「はなもく散歩」でのムクロジの実の紹介



写真 ムクロジの黒い実で保育所の先生と羽子板対決



写真 子供達はムクロジの実で泡作り

## 2 活動内容④

# 子供達が学校で使いやすい環境作り

事業内容：

樹名板を設置している学校の子供達が興味を引いたり、授業で使いやすいするために、ポスターやチラシを作成し配布しました。

○2026年3月 打瀬小学校、海浜打瀬小学校、美浜打瀬小学校  
幕張西小学校



打瀬小学校



海浜打瀬小学校



美浜打瀬小学校



幕張西小学校



### 3 まとめ

#### 成果：

○幕張西地区の小学校や高洲地区の保育所の子供達に対し、校庭等の身近な場所を使った生きもの観察会を実施することで、美浜区内の子供達が自然に触れ合う「きっかけ」を提供することができた。また、ICT対応樹名板を設置した小学校に、樹木マップや使い方が掲載されているポスターを配布してより活用しやすい環境作りを行った。

#### 課題：

○当初は、打瀬地区で前年度設置のICT対応樹名板の授業活用を学校と協議していたが、環境学習に利用できるとして高評価は頂いているものの、今年度は先生方の負担の関係で先送りとなった。

そのため、先生方に負担をかけずに利用してもらえるような仕組みが必要と考えられた。



### 3 まとめ

今後の事業展開：

#### ○千葉県内の小学校等への活動範囲の拡大

美浜区で得られた先生方や子供達の反応、やり方を参考にして千葉県内の小学校等の校庭で、自然に触れ合う「きっかけ」となる環境作りの活動範囲を拡大する。

#### ○小学校等の授業に活用してもらうための検討

ICT対応樹名板を小中学校等の授業で活用してもらえるような仕組みについて、自然に触れ合う「きっかけ」となる環境作りの活動を通じて検討を進める。





 ご覧頂きありがとうございました。

